

零石町議会 令和7年度施策評価シート [2]

総務産業常任委員会

評価日: 令和7年7月14日

令和6年度実施分

施策 3-2-3	<b>外国からの観光誘客を進め、受け入れ体制の充実を図ります</b>
評 価	<p><b>C やや遅れている</b></p> <p>外国人向けのプロモーション活動により一定の効果を上げていることは、町独自の特色を活かした施策の結果であり評価ができる。しかし、当町への外国人観光客をさらに増加させるためには、現在行っている事業に加え、外国人個人旅行者からの人気が高い盛岡市と連携を強化した施策を講ずる必要がある。</p> <p>また、地域おこし協力隊の活用により、外国人のニーズに的確に対応出来る機をとらえた情報発信を強化するとともに、小規模事業者でのキャッシュレス決済機器の導入促進や、飲食店等に外国人メニュー表を備え付けるなど、町と事業者が一体となつた受け入れ体制の充実を図る必要がある。</p> <p>なお、成果指標である「外国人観光客数」については、現状に見合った目標値に修正するとともに、未策定となっている第4次零石町観光・交流活性化行動計画を早急に策定し、DMO並びに民間事業者とともに時代のニーズに見合った多様な事業が展開されるよう改善を求める。</p>

当局の評価	令和4年度	令和5年度	令和6年度	◇施策の進捗評価の目安(4段階)	
	C	C	B	A 順調	計画どおり進んでいる
				B 概ね順調	概ね計画どおり進んでいる
				C やや遅れている	計画より遅れている
				D 遅れている	明らかに計画から遅れている

<基本事業の評価>

基本事業	方向性	委員会の評価
外国人対応メニューの開発	改善のうえ継続	<p>観光アドバイザーによるインバウンドセミナーの実施や、観光協会ホームページの多言語化、韓国語パンフレットの掲載などは、一定の成果が見られる。一方で、タクシープランの利用実績が1件にとどまるなど、期待された誘客効果や利用拡大には至っていない。</p> <p>また、外国人を迎えるための環境整備として、飲食店における多言語対応メニュー表の作成や、キャッシュレス決済環境の整備については、その普及が小規模事業者を中心に遅れている点も課題であることから、外国人の視点に立った施策を進める必要がある。</p> <p>今後においては、現在実施している事業の結果を分析検討を行い、事業内容の見直しを図るほか、ターゲット国の長期休暇に合わせた観光プランの提案や宗教に応じた食事の提供など、多様なニーズに対応したメニューの開発を進める必要がある。</p>
外国人向け情報発信の強化	改善のうえ継続	<p>昨年実施した旅行業者へのPRなどの海外プロモーション活動は、スキーチケットの着券状況などで一定の成果を上げている点は評価できる。</p> <p>しかし、SNS等を活用した情報発信については課題が顕在化しており、現状の対策では十分な改善が見込まれないため、海外への情報発信の強化に向け、専門的知識や技能を持った地域おこし協力隊の再導入を検討する必要がある。</p> <p>また、ターゲット国を明確に定め、その国で求められているニーズを分析し、相手方に合ったプロモーションを強化するほか、外国人から人気がある盛岡市と隣接している地理的メリットをいかし、盛岡市と連携した広域的な情報発信の強化を図る必要がある。</p>

◇基本事業の方向性(4段階)

- 拡充 : 主に事業の予算規模や事業の対象を拡充することが望ましいもの
- 現状のまま継続 : 事業を現状どおり進めることができるもの
- 改善のうえ継続 : 事業の対象や実施手法等を改善して進めることができるもの
- 見直し : 事業の規模縮小又は休止・廃止を含め実施手法等を検討することができるもの